

【経済産業省の令和6年度補正グローバルサウス未来志向型共創等事業費補助金（小規模実証・FS事業）に採択】

TOMATEC 株式会社（本社：大阪市北区大淀北2-1-27、代表取締役社長：横山 輝尚）は、2025年8月1日、インド・インドネシア共和国・マレーシア・タイ王国・タンザニア連合共和国／日印連携によるDX・GX農業サプライチェーン強靱化と持続可能な食料安定供給の実証事業が、経済産業省の令和6年度補正グローバルサウス未来志向型共創等事業費補助金（小規模実証・FS事業）に採択されたことをお知らせします。この度、採択された事業は、インド・インドネシア共和国・マレーシア・タイ王国・タンザニア連合共和国における、DX・GX農業サプライチェーン強靱化と持続可能な食料安定供給を目的としています。

* 令和6年度補正グローバルサウス未来志向型共創等事業費補助金

（小規模実証・FS事業）特設 HP

<https://gs-hojo-web-fspoc.jp/index.html>

事業概要

本事業は、グローバルサウス諸国における微量要素肥料「F.T.E.シリーズ」の肥効実証と普及を通じ、各国の農業課題に対するソリューション提供を目指すものです。特にインドにおいては、現地パートナーと連携し、以下の技術を組み合わせたスマート農業の実現可能性を検証し、実装を目指します。

- 微量要素肥料と土壌分析データを活用した最適な施肥設計技術
- 現地農家協同組織から収集する作物生育データの活用
- DX技術による栽培環境のリアルタイム分析・最適化手法

これらを統合することで、自動施肥設計計算や環境モニタリングを実現し、生産性向上と安定供給の両立を図ります。

TOMATECは1958年に微量要素肥料「F.T.E」シリーズを発売開始し、以来60年以上にわたり国内農業を支えてまいりました。本補助金の採択を契機に、これまで培ったノウハウをもとに、食糧問題やCO₂排出削減といったグローバル課題の解決に貢献すべく、海外展開をさらに加速してまいります。

以上